

「マネーフォワードクラウド」との事業者向けAPI連携を開始！

～フィンテックサービスと事業者さまの口座情報を安全に連携～

株式会社伊予銀行（頭取 大塚 岩男）は、株式会社マネーフォワード（代表取締役社長CEO 辻 庸介）が提供するビジネス向けクラウドサービス「マネーフォワードクラウド^{※1}」との事業者向けAPI^{※2}連携（口座情報連携）を開始いたしますので、下記のとおりお知らせします。

「マネーフォワードクラウド」は、会計業務等の効率化を実現するサービスで、銀行口座やクレジットカードを連携すると、取引明細データの取得や仕訳を自動化することができます。

今回の連携開始により、事業者さまは、当行の法人向けインターネットバンキングのIDとパスワードを「マネーフォワードクラウド」に預けることなく、預金残高や入出金明細などの口座情報を安全に連携することが可能となります。なお、当行の事業者向けAPI連携は、今回が初めてとなります。

当行は、今後も各種サービスとのAPI連携を推進し、お客さまに安心して便利な金融サービスの提供に努めてまいります。

記

連携開始日

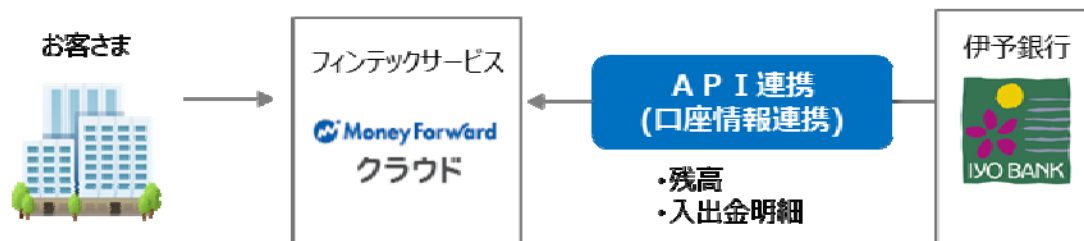
2019年12月3日（火）

事業者向けAPI連携のご利用条件

法人向けインターネットバンキング「いよぎんインターネットEB」のご契約

「マネーフォワードクラウド」とのAPI連携

法人向けインターネットバンキングのIDとパスワードを「マネーフォワードクラウド」に預けることなく、預金残高や入出金明細などの口座情報を安全に連携することが可能となり、取引明細データの取得・仕訳の自動化など、会計業務を効率化するサービスをご利用いただけます。



- ※1 「マネーフォワードクラウド」のうち、「マネーフォワードクラウド会計・確定申告」「マネーフォワードクラウド経費」でAPI連携をご利用いただけます。
- ※2 APIとは、Application Programming Interfaceの略です。お客さまの同意に基づいて銀行等のシステムに外部から接続して安全に情報を取得できるようにする仕組みです。

以上